

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月12日

上場会社名 そーせいグループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4565 URL <http://www.osei.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長(兼取締役)CEO (氏名) 田村 真一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役副社長 (氏名) 虎見 英俊

TEL 03-5210-3290

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	733	1,035.1	6	—	276	—	276	—
21年3月期第1四半期	64	—	△1,064	—	△1,045	—	△939	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	2,341.93	2,339.90
21年3月期第1四半期	△7,970.83	—

(参考)持分法投資損益 22年3月期 一百万円 21年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	12,553	12,252	96.6	102,816.89
21年3月期	12,367	12,138	97.1	101,856.44

(参考)自己資本 22年3月期第1四半期 12,121百万円 21年3月期 12,008百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	900	—	△600	—	△600	—	△600	—	△5,089.36
通期	1,700	—	△1,160	—	△1,200	—	△1,200	—	△10,178.72

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 有

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 117,893株 21年3月期 117,893株
- ② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 一株 21年3月期 一株
- ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 117,893株 21年3月期第1四半期 117,893株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現時において入手可能な情報及び将来の業績予想に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項につきましては、4ページ「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、日本及び英国の子会社（日本：株式会社そーせい、英国：Sosei R&D Ltd.）を中心にグローバルに医薬品の研究開発事業を展開しております。

当社グループは安定した収益が期待できる上市品を現時点では有していないため、収益面では、当面は開発の進展に応じて導出・販売提携先より当社グループに支払われるマイルストーン等、並びに緊急避妊薬（NorLevo）のサンド社（オーストラリア）への販売収入等に依存する状況となっております。

当第1四半期連結会計期間における経営成績は以下のとおりです。

#### 売上高

当社グループは当第1四半期連結会計期間において、733百万円（前年同四半期64百万円）の売上を計上しました。主な内容は、ノバルティス社に導出している開発品NVA237における第 相臨床試験開始に伴うマイルストーン収入及び緊急避妊薬（NorLevo）のサンド社（オーストラリア）への販売収入であります。なお、ノバルティスとの導出契約においては、当社グループは開発の進捗に応じて総額187.5百万ドル（約170億円）のマイルストーンを受領する契約となっており、締結時に7.5百万ドルの契約一時金を受領しております。

#### 営業損益

当第1四半期連結会計期間の営業利益は、前年同四半期と比較して1,071百万円改善し、6百万円（前年同四半期は営業損失1,064百万円）となりました。この主な要因は、上記売上高の計上と、研究開発費を中心とする販売費及び一般管理費を大きく抑制したためです。販売費及び一般管理費の内訳は、研究開発費112百万円（前年同四半期比66.8%減）、のれん償却額397百万円（前年同四半期比増減なし）、その他の販売費及び一般管理費179百万円（前年同四半期比46.4%減）となっております。

#### 経常損益

当第1四半期連結会計期間の経常利益は、276百万円（前年同四半期は経常損失1,045百万円）となりました。この主な要因は、上記営業損益の改善と、為替差益の発生によるものです。

#### 四半期純損益

当第1四半期連結会計期間の四半期純利益は、276百万円（前年同四半期は四半期純損失939百万円）となりました。この主な要因は経常損益の改善によるものです。

#### 所在地別セグメント

所在地別セグメントの業績については、次のとおりであります。

##### a. 日本

国内は、売上高は41百万円（前年同四半期64百万円）となりました。主な内容は、サンド社（オーストラリア）からの緊急避妊薬の販売収入であります。営業損失は204百万円（前年同四半期営業損失322百万円）となりました。

##### b. 欧州

欧州は、売上高は692百万円（前年同四半期2百万円）となりました。主な内容は、ノバルティス社（スイス）からのNVA237に関するマイルストーン収入であります。営業利益は211百万円（前年同四半期営業損失742百万円）となりました。

#### 研究開発活動

当連結会計期間における研究開発活動といたしましては、ライセンスアウトした開発品NVA237（適応：慢性閉塞性肺疾患）、AD452（適応：マラリア感染症）について、それぞれ第 相臨床試験、第 相臨床試験が開始されました。なお、NVA237はノバルティス社にアウトライセンスしている開発品であり、当第1四半期連結会計期間には、その開発進捗によるマイルストーン収入が売上高として計上されております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ186百万円増加し12,553百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ580百万円増加し、2,628百万円となりました。固定資産は前連結会計年度末に比べ393百万円減少し9,925百万円となりました。これは主にSosei R&D Ltd.買収に伴い発生したのれんが、償却により397百万円減少したことによるものであります。なお、当第1四半期連結会計期間末ののれんの残高は9,793百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ71百万円増加し300百万円となりました。株主資本は前連結会計年度末に比べ276百万円増加し11,163百万円となりました。これは主に、四半期純利益計上によるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.5ポイント下降し96.6%となりました。

当第1四半期連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、1,732百万円（前年同四半期3,770百万円）となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期と比較し、1,078百万円の改善を示し、87百万円のマイナス（前年同四半期1,165百万円のマイナス）となりました。主なプラス要因は税金等調整前四半期純利益の改善、のれん償却額397百万円及び法人税等還付額185百万円であり、マイナス要因は売上債権の増加額715百万円です。投資活動によるキャッシュ・フロー（前年同四半期49百万円のプラス）及び財務活動によるキャッシュ・フロー（前年同四半期は発生せず）は生じておりません。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

売上高は、NVA237の第 相臨床試験開始を契機とするマイルストーン収入、SOH-075のライセンスアウトによる契約一時金収入及び承認申請を契機とするマイルストーン収入、Norlevo®（緊急避妊薬）のサンド社（オーストラリア）からの販売収入を見込みます。一方、研究開発費は220百万円、その他の販売費及び一般管理費は440百万円、のれん償却費は800百万円、を見込みます。

以上により、業績予想は、売上高900百万円、営業損失600百万円、経常損失600百万円、当期純損失600百万円、営業活動によるキャッシュ・フローは210百万円のプラスを見込みます。

第3四半期及び第4四半期連結期間（平成21年10月1日～平成22年3月31日）

売上高は、QVA149の第 相臨床試験開始を契機とするマイルストーン収入、Norlevo®（緊急避妊薬）のサンド社（オーストラリア）からの販売収入を見込みます。一方、研究開発費は150百万円、その他の販売費及び一般管理費は380百万円、のれん償却費は800百万円、を見込みます。

以上により、業績予想は、売上高800百万円、営業損失570百万円、経常損失570百万円、当期純損失570百万円、営業活動によるキャッシュ・フローは240百万円のプラスを見込んでおります。

通期連結会計期間（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

通期の業績予想は、売上高1,700百万円、営業損失1,170百万円、経常損失1,170百万円、当期純損失1,170百万円、営業キャッシュ・フローは450百万円のプラスを見込んでおります。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当第1四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
表示方法の変更

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書）

前第1四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示しておりました「為替差損益」及び「仕入債務の増減額」は重要性が増加したため、当第1四半期連結累計期間より区分掲記することといたしました。なお、前第1四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示した「為替差損益」は1,207千円であり、「仕入債務の増減額」は、2,698千円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、第11期（平成13年3月期）に医薬品開発事業に軸足を転換して以来、企業価値を高めるべく医薬品の研究開発並びに平成17年9月における海外の医薬品開発ベンチャー企業（Sosei R&D Ltd.）の買収等に多額の先行投資を行ってまいりました。医薬品の研究開発事業には多額の費用を要し、また投資資金の回収も他の産業と比較して相対的に長期に及ぶため、ベンチャー企業が当該事業に取り組む場合は、一般的にキャッシュ・フローのマイナスが先行する傾向にあります。当社グループにおきましても同様に、前事業年度まで営業キャッシュ・フローのマイナスが継続しております。また、当社グループは、当第1四半期連結会計期間末において現金及び預金を1,732百万円（平成21年6月末現在）有しているものの、現時点において安定的な収益源を有していないこと等から、継続企業の前提に関する重要事象等が存在しております。

当社グループは当該状況を解消すべく、平成20年5月より従来の方針を抜本的に見直し、研究開発費の削減を中心とした営業キャッシュ・フローの改善に向けた諸策の取り組みに着手しております。

研究開発費の削減に関わる主な諸策は以下の通りであります。

開発品の絞り込みを行い、開発後期段階の開発品に優先的に経営資源を投下し、並びに医薬候補品の探索（創薬）への投資を制限することにより、研究開発費を大幅に削減する。

開発後期段階であっても、多額の研究開発費を必要とする開発品AD923（適応：癌性突出痛）等については、アウトライセンス（癌性突出痛以外の適応及び器具の別用途も含む）、若しくは売却（当社グループが極力開発費を負担しない契約形態を想定）を検討する。

リスクの高いプロダクト・ディスカバリー事業から撤退する。

NVA237/QVA149及びAD923を除く開発品のうち、Sosei R&D Ltd.で研究開発中のものについては、当社グループの研究開発費拠出を極力抑制しうる形態でアウトライセンス若しくは売却を検討する。

インライセンスに関しては、当社グループの財政状況を見ながら、有望な後期開発候補品確保の検討も継続的に行い、ポートフォリオの新陳代謝を図ることにより、事業の継続性と企業価値向上の両立を図る。

開発品目につきましては、開発後期段階の開発品に絞り込むとともに、多額の開発費用を要するAD923並びにSosei R&D Ltd.で研究開発中のその他の開発品は、平成20年10月末までに所定の開発を終了し、プロダクト・ディスカバリー事業の撤退も、同じく平成20年10月末で完了いたしました。この結果、当社グループが独自に開発中の開発品は、平成21年6月末時点においてSOH-075（適応：緊急避妊）のみとなっております。当社グループの研究開発費は計画通り前年度実績に比べて大幅に減少しております。

一方、その他の固定費の削減につきましては、懸案であったSosei R&D Ltd.の大幅な人員削減、Sosei R&D Ltd.の研究施設閉鎖移転は予定通り平成21年2月に完了しております。この結果、当第1四半期連結会計期間の営業キャッシュフローは大幅に改善しております。

引き続き、徹底してグループを挙げて経費削減に取り組み、支出を抑制することに加えて、マイルストーン等の収入を確保することにより、今期を含め2年以上の必要資金を賄えるようグループを挙げて取り組んでまいります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,732,535	1,768,524
売掛金	772,101	16,880
その他	219,367	336,612
貸倒引当金	△95,806	△74,062
流動資産合計	2,628,198	2,047,955
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	44,726	41,022
工具、器具及び備品(純額)	3,896	3,731
有形固定資産合計	48,623	44,753
無形固定資産		
のれん	9,793,274	10,190,299
その他	4,674	5,509
無形固定資産合計	9,797,949	10,195,809
投資その他の資産		
その他	78,528	78,527
投資その他の資産合計	78,528	78,527
固定資産合計	9,925,101	10,319,090
資産合計	12,553,299	12,367,045
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	37,421	162
未払金	71,110	34,983
未払費用	179,977	178,708
未払法人税等	540	2,160
その他	11,427	12,710
流動負債合計	300,476	228,724
負債合計	300,476	228,724
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	16,965,805	16,965,805
資本剰余金	18,907,795	18,907,795
利益剰余金	△24,710,581	△24,986,678
株主資本合計	11,163,018	10,886,921
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	958,373	1,121,240
評価・換算差額等合計	958,373	1,121,240
新株予約権	131,430	130,159
純資産合計	12,252,822	12,138,320
負債純資産合計	12,553,299	12,367,045

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	64,638	733,740
売上原価	58,861	37,709
売上総利益	5,777	696,030
販売費及び一般管理費	1,070,254	689,061
営業利益又は営業損失(△)	△1,064,477	6,969
営業外収益		
受取利息	2,751	148
為替差益	14,329	269,519
雑収入	1,587	0
営業外収益合計	18,669	269,667
営業外費用		
雑損失	90	—
営業外費用合計	90	—
経常利益又は経常損失(△)	△1,045,898	276,636
特別損失		
固定資産売却損	612	—
特別損失合計	612	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,046,510	276,636
法人税、住民税及び事業税	△106,805	540
法人税等合計	△106,805	540
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△939,704	276,096

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,046,510	276,636
減価償却費	7,658	3,152
のれん償却額	397,024	397,024
株式報酬費用	41,484	1,271
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	21,744
賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,345	△2,629
為替差損益(△は益)	—	△260,201
売上債権の増減額(△は増加)	5,790	△715,083
前払費用の増減額(△は増加)	△12,254	△15,055
未収入金の増減額(△は増加)	30,763	148
立替金の増減額(△は増加)	18,125	△21,551
未収付加価値税増減額(△は増加)	△8,799	△5,913
仕入債務の増減額(△は減少)	—	37,259
未払金の増減額(△は減少)	△101,875	32,438
未払費用の増減額(△は減少)	△522,649	△17,113
預り金の増減額(△は減少)	△8,294	1,522
その他	△201	△4,511
小計	△1,215,081	△270,859
利息及び配当金の受取額	2,751	148
法人税等の還付額	47,162	185,185
法人税等の支払額	△832	△2,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,165,999	△87,685
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△467	—
有形固定資産の売却による収入	516	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	49	—
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	28,324	51,696
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,137,626	△35,988
現金及び現金同等物の期首残高	4,907,939	1,768,524
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,770,313	1,732,535

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

医薬事業の売上高及び営業損失の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業損失の金額の合計額に占める割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

医薬事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

	日本 (千円)	欧州 (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	64,638	-	-	64,638	-	64,638
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	2,567	1,984	4,551	4,551	-
計	64,638	2,567	1,984	69,190	4,551	64,638
営業利益又は営業損失( )	322,740	742,161	453	1,064,448	28	1,064,477

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

	日本 (千円)	欧州 (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	41,287	692,453	-	733,740	-	733,740
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	41,287	692,453	-	733,740	-	733,740
営業利益又は営業損失( )	204,168	211,137	-	6,969	-	6,969

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 欧州.....英国

(2) 北米.....米国

## 〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	オセアニア	計
海外売上高（千円）	63,846	63,846
連結売上高（千円）	-	64,638
連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	98.8	98.8

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	欧州	オセアニア	計
海外売上高（千円）	692,453	40,711	733,164
連結売上高（千円）	-	-	733,740
連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	94.4	5.5	99.9

（注）1．国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2．各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

欧州……スイス

オセアニア……オーストラリア

3．海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6．その他の情報